



佐藤照彦議員

施政方針

行財政運営の確立を

スリムで効率的な施策を展開

質問 施政方針を問う。

- ① 穀付きカキの「品質向上」を図り、「品質管理」を町内一本化し、全国一のおいしく、安全なブランド品にグレードアップし、所得の向上を図れ。
- ② 一人暮らし老人、老人世帯への支援ネットワークの確立、地域によるミニデイサービスを実現せよ。
- ③ 「自立できる継続可能な

行財政運営の確立を図る」ことは緊急の課題である。どう実現するのか。

沼崎町長

- ① 行政が関与できない、あるいは、一朝一夕には改善できない難しい課題である。
- ② 安否確認や防災対策、健康や精神的ケアなどを総合的に考えていく必要がある。

山田町の身の丈に合った行政サービスの推進について種々点検し、検討したい。

可能な限り行財政の見通しを立てながら、よりスリムで効率的な施策を展開したい。

全分野に渡る政策評価を行い、事務・事業の優先順位・必要性・緊急性などの検討を進めていく。



4月1日に行われた辞令交付式
新しい行政組織となり、更なる行政サービスの向上が求められます

教育所信

生徒の個性を伸ばす努力を 児童生徒理解が教育の土台

質問 教育行政に関する所信について問う。

- ① 学校と教師は、児童生徒の個性を大切に伸ばすため、どう努力しているか。
- ② 基礎・基本を確実に習得させることが、学校・教

師の使命である。すべての子どもがわかるまで教える教育を実現するため、どう努力しているか。

- ③ 主体的な「学び」の実現のため、どのような体験活動や課題解決学習に取り組んでいるか。

り組み、どんな成果をあげているか。

松尾教育長

- ① 一人一人の児童生徒理解に努めている。児童生徒理解が全ての教育活動の土台である。
- ② 学習したことを次の学年でも確認し、忘れていた部分も、また教える。大切な部分は定着するまで指導するよう取り組んでいる。
- ③ 豊かな自然を題材とした農業や漁業体験学習、中学校では、職場体験活動も行っている。



山田中学校生徒による職場体験活動の様子（山田郵便局）